

2018 年 4 月

乳業界初

CSR の取り組みをより一層推進するため

「国連グローバル・コンパクト」に署名しました

森永乳業株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:宮原道夫)は、2018 年 4 月、CSR の取り組みをより一層推進するため、国連の提唱する「グローバル・コンパクト」に署名しました。

「国連グローバル・コンパクト(以下「UNGC」)」は、各企業・団体が責任ある創造的なリーダーシップを発揮することによって、社会の良き一員として行動し、持続可能な成長を実現するための世界的な枠組み作りに参加する自発的な取り組みです。

UNGC に署名する企業・団体は、「人権」「労働」「環境」「腐敗防止」の 4 分野に関わる 10 の原則に賛同する企業トップ自らのコミットメントのもとに、その実現に向けて努力していくことが求められます。

当社は 2017 年 9 月に創業 100 年を迎えました。次の 100 年に向けて持続的成長を図る上で、「持続可能な社会の形成」が当社に課せられた使命であると考えています。

UNGC の 4 分野 10 原則を推進し、この使命を果たしていくために社内体制や制度を整備し、社員一人ひとりが持続可能な社会形成を意識できるよう引き続き取り組んでまいります。

「国連グローバル・コンパクト」10 原則

■人権

原則 1 : 企業は、国際的に宣言されている人権の保護を支持、尊重すべきである

原則 2 : 企業は、自らが人権侵害に加担しないよう確保すべきである

■労働

原則 3 : 企業は、結社の自由と団体交渉の実効的な承認を支持すべきである

原則 4 : 企業は、あらゆる形態の強制労働の撤廃を支持すべきである

原則 5 : 企業は、児童労働の実効的な廃止を支持すべきである

原則 6 : 企業は、雇用と職業における差別の撤廃を支持すべきである

■環境

原則 7 : 企業は、環境上の課題に対する予防原則的アプローチを支持すべきである

原則 8 : 企業は、環境に関するより大きな責任を率先して引き受けるべきである

原則 9 : 企業は、環境に優しい技術の開発と普及を奨励すべきである

■腐敗防止

原則 10 : 企業は、強要と贈収賄を含むあらゆる形態の腐敗の防止に取り組むべきである

◆「国連グローバル・コンパクト」について

<http://www.ungc.jp/org/gc/index.html>



This is our **Communication on Progress** in implementing the principles of the **United Nations Global Compact** and supporting broader UN goals.

We welcome feedback on its contents.